

# 木部

## 18章11節:ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) ウレタイトフロアG

公共仕様No.  
DNT-新設・11-1-03

### 使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JASS 18 M-301 1液形油変性ポリウレタンワニス	ウレタイトフロアG	F☆☆☆☆	ウレタイト用 塗料用シンナー

### 塗装仕様

表18.2.1 木部の素地ごしらえ【B種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 汚れ、付着物除去	-			木部を傷つけないように除去し、油類は、溶剤等でふき取る。
2 やに処理	-			やには、削り取り又は電気ごて焼きのうえ、溶剤等でふき取る。
3 研磨紙ずり	研磨紙P120~220			かんな目、逆目、けば等を研磨する。

(注) ラワン、しおじ等導管の深いものは、必要に応じて、工程2の後に塗料の製造所の指定する目止め処理を行う。

表18.11.1 ウレタン樹脂ワニス塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1 下塗り	ウレタイトフロアG	褐色透明	-	0~20	刷毛 ローラー	0.05	16時間以上 3日以内
2 研磨紙ずり	研磨紙P240~320						清掃後
3 中塗り	ウレタイトフロアG	褐色透明	-	0~20	刷毛 ローラー	0.05	16時間以上 3日以内
4 研磨紙ずり	研磨紙P240~320						清掃後
5 上塗り	ウレタイトフロアG	褐色透明	-	0~20	刷毛 ローラー	0.05	-

(注) 1.素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。  
2.JASS 18 M-301は、日本建築学会材料規格である。

### 注意事項

- \* 上記塗付け量は、国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版に掲載されている数値です。そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
- \* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。
- \* 18.2.2 木部の素地ごしらえ、18.11.2 ウレタン樹脂ワニス塗りの詳細につきましては、公共建築工事標準仕様書 (建築工事編)平成31年度版を参照ください。